

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	都市計画事務			コード	131201
2 担当部課	部等	建設水道部	課等	都市計画課	作成者 山田 俊
3 事業概要	目的体系	基本目標	快適に生活できる、都市機能の充実したまち		
		政策	計画的土地利用の推進	施策	計画的土地利用の推進
		予算科目	都市計画管理事務費／報酬給与費（都市計画総務）	業務委託	一部委託
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国庫補助	あり
		根拠法令	都市計画法		

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	都市計画法に基づき規制誘導を行う		
目的	対象者	市民、宅地開発業者 他	
	意図	まちづくりに関する情報提供、適正な土地利用の誘導	
5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>岡谷市都市計画情報の提供</li> <li>関連協会等負担金 関連2団体に負担金の支払い</li> <li>都市計画図等販売 岡谷市全図等販売 計59枚</li> <li>都市計画法58条の2 建築等届出9件</li> <li>街路関係証明事務4件</li> <li>都市計画道路岡谷川岸線の都市計画変更に向けた地元協議の実施</li> <li>開発行為等事務 申請0件、相談1件</li> <li>駅南地区及び湊廃川敷地等の管理（障害者優先法に基づき草刈業務発注）</li> <li>立地適正化計画の策定素案の策定</li> <li>諏訪湖周サイクリングロード基本計画に基づき調査実施</li> <li>「まちづくり連続講座（全2回）」を開催し、まちづくりに対する市民意識の醸成を図った。</li> <li>諏訪湖畔の水辺を活かした地域活性化の「諏訪湖かわまちづくり計画」を国土交通省のかわまちづくり支援制度に登録</li> </ul>		
前年度の課題への対応	特になし		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	5,329,914	13,043,564	4,131,316	4,351,000	
経常経費	5,329,914	5,245,964	1,863,316	2,465,000	
臨時的経費		7,797,600	2,268,000	1,886,000	
* 臨時的経費の説明	業務委託に要する経費				
② 人件費	19,200,000	19,200,000	19,200,000	19,200,000	
正規職員の人数（人）	2.40	2.40	2.40	2.40	
③ 合計コスト（①+②）	24,529,914	32,243,564	23,331,316	23,551,000	
前年度比		131.4%	72.4%	100.9%	
財源	24,112,844	30,118,894	22,226,846	22,666,000	
内訳	417,070	2,124,670	1,104,470	885,000	
* 特定財源の説明	県委託金、国庫補助金				
④ コストに関する補足説明	都市計画の推進に要する経費				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
都市施設協会負担金	件数	1	1	1	1
	金額	133,900	125,900	83,300	140,000
都市計画協会負担金	件数	1	1	1	1
	金額	28,000	28,000	123,000	130,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金 等合計金額及び割合	合計金額	161,900	153,900	206,300	270,000
	割合	3.04%	1.18%	4.99%	6.21%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 特になし
	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 特になし
改善方法	
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	A
----------	--------	--	---